



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022

「ウッドデザイン賞」は、木の良さや価値を再発見できる製品や取組について、特に優れたものを評価し、表彰する制度です。「木のある豊かな暮らし」が広がり、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的に、今年で8年目を迎えます。

同賞には、「ライフスタイルデザイン部門」、「ハートフルデザイン部門」、「ソーシャルデザイン部門」の3つの部門があります。特に優れた作品には、「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」、「特別賞」が授与されます(11月上旬発表予定)。

応募期間は、7月31日(日)までとなっています。新しい「木づかい」や「ウッド・チェンジ」につながる取組について、皆様からのご応募をお待ちしています!

応募はこちらから!



ウッドデザイン賞公式HP : <http://www.wooddesign.jp>

応募方法 : 上記公式HPの専用フォームよりエントリーしてください。

応募期間 : 6月20日(月)10:00~7月31日(日)18:00

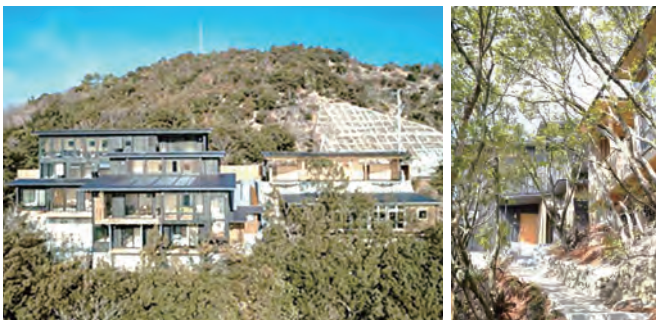
審査費用等 : 一次審査(書類審査)は無料です。一次審査を通過した作品が二次審査(現物等審査)を受けるにはエントリー料をお支払い頂きます。また、現物の送付等の経費も応募者に負担頂きます。

同時募集!



「あなたのおすすめウッドデザイン」を教えてください

ウッドデザイン賞2022では、自らの応募だけでなく、皆様が「こんな作品はウッドデザイン賞にふさわしいのではないか」と考える、建築・空間、木製品、取組などをご紹介いただき、エントリーにつながる取組を行っています。専用フォームよりぜひご紹介ください!(6月30日(木)まで)



ウッドデザイン賞2021最優秀賞(農林水産大臣賞)
URASHIMA VILLAGE

株式会社金丸工務店(香川県)、瀬戸内ビレッジ株式会社(香川県)



ウッドデザイン賞2021優秀賞(林野庁長官賞)
木の冷凍ご飯容器「COBITSU」

株式会社大橋量器(岐阜県)、南地秀哉(千葉県)

特別賞以上の受賞作品はエコプロ2022にて表彰・展示の予定です(令和4年12月7日~9日 会場:東京ビッグサイト)。その他の展示機会や入賞作品集の配布等により広報・PRを行います。

(問い合わせ先)

ウッドデザイン賞運営事務局【(一社)日本ウッドデザイン協会】HP▶

メール : info2022@wooddesign.jp

※過去のウッドデザイン賞受賞作品をウッドデザイン賞受賞作品データベース

(<https://www.wooddesign.jp/db/>)に掲載していますので、ぜひご覧ください。



Facebook▶

